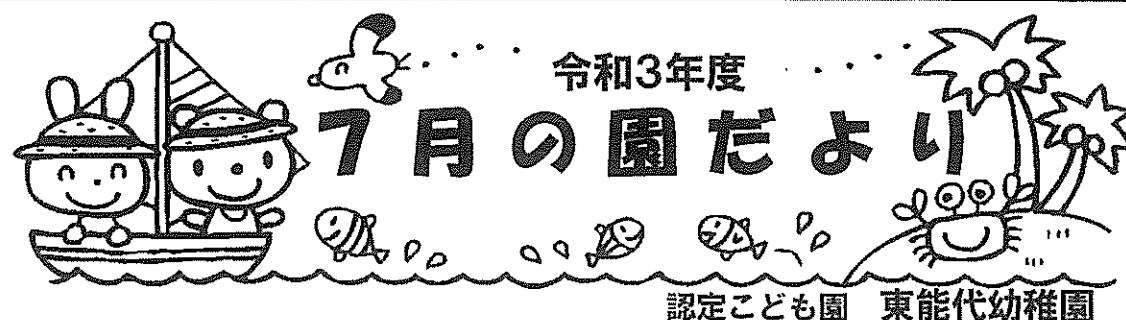
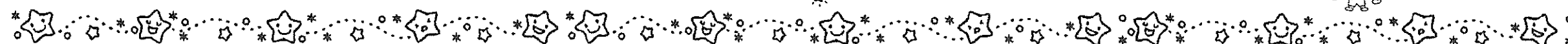




おひさま・みず と なかよし

お日様がまぶしく水遊びが楽しい季節となりました。園庭には子どもたちや先生たちが植えたヒマワリや朝顔、その他たくさんのお花、ミニトマトやキュウリなどが、元気に大きくなっています。毎朝水をやりながら、花や野菜の成長を観察して気付いたことを伝え合い、ワクワク楽しみながらお世話をしています。ダンゴムシやカエル、カタツムリ、ガガンボを見つけ喜び友達と一緒に見たり触れたりする様子も見られます。自然の中で目も心もいっぱい使って、この季節ならではの遊びを存分に楽しんでいけるように力添えしていきたいと思っています。

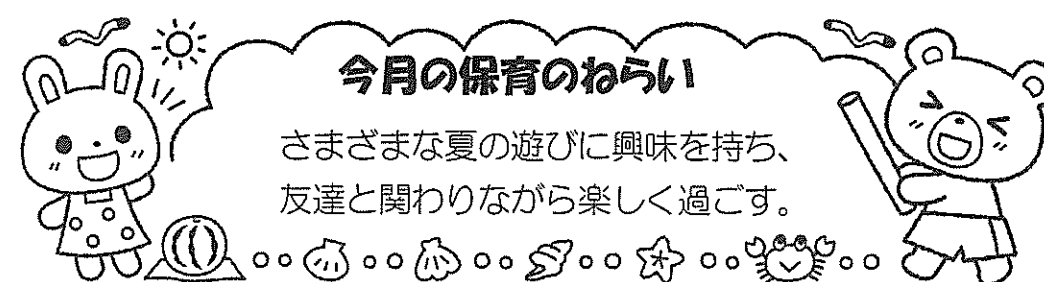
一年の中で一番星のきれいな7月ですね。どうぞご家族で星を眺め会話がはずみますように。



ゆい組

水を使っの砂遊びが始まりました。「いつもはさらさらなのに、水をかけるとずっしり重くなるんだね!」「ちょっとだけ水をかけるとお団子が作りやすいなあ」と気づいたことを友達と共有しながら砂の感触を楽しんで遊んでいます。友達と一緒に川を作り、葉っぱを流してみたら・・・「葉っぱのおふねだ!」と水が流れることに気づき、「もっと流したい!」「ウォーターライダーいけー!」と思いをだし「ここにもう一つ池を作りたいなあ」「川つなげてもいい?」「いいよ!」と友達の思いも受け止め試したり工夫したりしながら遊びを進めています。虫探しも大好きな子どもたち。「カエルさんつかまえた!」「どれどれ見せて〜!」と友達と虫探しを楽しみ、虫をつかまえると、段ボールや空箱でつくった虫かごに大切にしています。

子どもたちの気づきや思いを大切に、遊びがより楽しいものとなっていくよう力添えしていきたいと思っています。



もも組

自分のカラーペンや糊を使って、初めての制作遊び。出来あがったみんなのカタツムリは、くるくる目玉や、ウインクしてるもの、カラフルな殻の模様やオシャレなリボンをつけたものなど個性豊かで、壁に飾るとにぎやかにおしゃべりしているようです。園庭でのしゃぼん玉遊び。しゃぼん玉液をつけて、ふ〜っとふくと、大きなしゃぼん玉が出来ました。「すごいすごい〜。」「わたしも!ほくも!」「ほくのほうが先だよ。」「順番だよ。」「そお〜とだよ。」友達と作ったしゃぼん玉が風にのって飛んで行くのを「きれいだね。」と眺めたり、「まてまて〜。」追いかけて両手でパチンと割ったり…。元気な声が響きわたりました。♪ブップクブ〜ブクブクブ…と「しゃぼん玉とばせ」の歌を歌ったり、パネルシアターを楽しみ、余韻を楽しんでいます。砂遊びや水遊びなど、わくわくするようなこの季節ならではの遊びを楽しんでいるところです。



ちゅういっぶ組

園庭でカタツムリを見つけた子どもたち。ケースに入れると・・・「で〜んでんむ〜しむし…」と歌いながら観察することを楽しみ、「体が黒っぽくて、土と一緒にの色だね!」「かくれんぼが上手だから見つけれないよ〜」「葉っぱの下にいるみたいだよ!」と友達とやり取りをしながら一緒に見ることを喜ぶ姿も見られます。また、「カタツムリさん、どうぞ!」とにんじんを持ってきてくれた子どもがおり、ケースにさっそく入れてみると・・・翌日小さなかじったあとがありました!!「カタツムリさん食べてるね!」「ちっちゃいお口だよ〜」「お腹いっぱいになりそうだね!」「うんちもオレンジ色になる??」と子どもたちなりの小さな気づきや不思議も芽生えてきております。子どもたちの興味・関心に寄り添いながら、思いを出していけるように力添えしていきたいと思っています。

子どもたちの大好きな砂遊びや水遊びも楽しんでいるところなので、いっぱい体を動かして夏の自然に触れながらのびのびと気持ちよく過ごせるようにしていきたいと思っています。

